



2024年 5 月 23 日 第2564回例会  
5 月 第 3 例会

RI会長テーマ: Create Hope in the World  
「世界に希望を生み出そう」

本年度会長テーマ Build FUTURE  
「50年の過去に感謝し、50年先の未来を築こう」

## 「青少年奉仕月間」

### ◆ 会長時間 ◆

諏訪(浩)会長

#### 【ロータリーの国際大会】



ロータリーは年に一度、国際大会を開催しています。今年度は今月25日から29日までシンガポールで開催されますが、僕は参加するため明後日シンガポールに向かいます。

今回は残念ながら当クラブからの出席は僕だけですが、現地で、当地区の他クラブの方々、日本全国のロータリアンの友人、前回メルボルン大会で会ったシカゴロータリークラブの面々に再会するのが楽しみです。

ロータリーの国際大会が初めて開催されたのは、ポール・ハリスがシカゴロータリークラブを創設してから5年後の1910年のことで、当時はロータリー年次大会と呼ばれていました。この頃、アメリカには16のロータリークラブがありましたが、ロータリーという名前を共有していながら、定款も、また、16クラブを束ねる組織もありませんでした。そこで、ポール・ハリスは、このシカゴで開催された第1回ロータリー年次大会で、16クラブを束ねる組織の必要性を訴え、ここに現在のRIの前身である全米ロータリークラブ連合会が設立されました。このことは、後年、RIの創立と位置づけられています。

翌1911年の第2回年次大会では、シェルドンの“*He profits most who serves best*”（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）がロータリー

宣言の結語として満場一致で採択されています。

1917年のアトランタ大会では、アーチ・クラフ会長がロータリー財団の前身となる“*doing good in the world*”（世界で良いことをしよう）を目標とした「ロータリー基金」(Rotary Endowment)を提唱し、これがロータリー財団の始まりとなりました。

この頃の年次大会では、出席した代議員が定款や細則の変更について議論し投票を行っており、これが年次大会の大きな機能の一つでしたが、会員数の増加などにもなって、この機能は1977年に設立された規定審議会に移って現在に至ります。それでもなお、国際大会は、参加者が友情と親睦を深め、1年間の成果を称え合い、ロータリーの現在について学び、将来について話し合うことを目的とした重要な行事であります。これまで参加した経験からも言えることですが、国際大会に参加すると、素晴らしいダイニングや特色あるアトラクション、観光を楽しむこともさることながら、ロータリアンとして活動していく上の新しい視点やインスピレーションが得られます。

本会議は英語で進行しますが、日本語の同時通訳があり、非常に有意義な講演をリアルタイムで聴くことができます。午後には数十もの分科会が開催され、興味がある分科会に出てみることは、新しい奉仕プロジェクトのヒント、クラブがロータリアンを育てるためのヒントが得られることでしょう。同時通訳はすべてではありませんが提供されます。

国際大会は、次年度2025年はカナダのカルガリー、2026年は台北、2027年はホノルル、2028年はマニラで開催される予定です。井の中の蛙にならないためにも是非ご参加を検討してください。

## ● 会務報告 吉田(大)幹事

※第2710地区事務局より要請のありました「台湾東部地震に対する支援金」につきまして、地区内クラブから寄せられた総額2,808,740円がガバナー会に送金されましたのでご報告します。ガバナー会から日台親善会議を通じて、被災されたRI3490地区（台湾東部）へ送金される予定です。

※他クラブ例会臨時変更

5月28日(火) 広島RC 休会

5月29日(水) 広島東RC 職場訪問例会に変更

6月 3日(月) 広島中央RC 夜間例会に変更

※例会終了後、4階「カメラ」において第6回クラブ協議会を開催いたしますので、理事会役員及び各委員長は出席願います。

## ● 委員会報告

※プログラム・出席委員会

### 出席報告 大地君

本日（5月23日・木曜日）

会員数 91名 出席者 75名

欠席者 16名 ご来客 0名

ご来賓 4名 ゲスト 0名

計 79名

4週前の例会2024年4月18日・木曜日

出席率 100%



※青少年・インターアクト委員会 中岡委員長

### クラブフォーラム（5月16日）のまとめ

これからのインターアクトクラブとの交流事業をみんなで考えてみました。

1. インターアクト地区大会で他校との交流はあるが、それとは別に交流事業（IAC間）を企画してみてもどうか
2. 地域の行事への参加（お祭り、防災訓練、交通安全など）
3. 今後の高齢化へ向けての学習（高齢者施設への訪問など）

4. 障がい者施設や待機児童へのボランティア
5. 今行っている事業の継続が大事（なごさ園との交流）
6. 「ローターアクトクラブ」とのジョイント事業を一緒に計画してみる
7. インターアクトから事業活動の希望を聞き、それに対する予算をクラブから渡す
8. 生徒数が少ない（17名）ので、もっと増やしてほしい（活動が小規模になってしまう）
9. 生徒さんに何がしたいかを例会においてプレゼンしてもらい、それに対して金銭的な援助、人的な援助をしていく
10. 広島企業にもっと興味を持てるようなイベントを作るといいのではないかと

### まとめ

インターアクトの生徒が考えた社会参画のアイデアなどに、西ロータリーの会員がアドバイスや援助（金銭的、人的）でサポートする体制が望ましいという意見が多くみられました。

※次年度親睦活動委員会 北村委員長  
2024-25年度

### 誕生日・結婚祝い記念品について

例会にて会員の皆様に誕生日・結婚祝い記念品を贈呈しております。2024-25年度記念品をご案内の中よりご希望のものに○をご記入の上、事務局までご提出をお願いいたします。

## ● 同好会報告

※麻雀会 鈴木世話人

麻雀会5月例会が、5月16日(木)午後6時より立町の麻雀マックで行われました。

この日の絶好調は、西原君でした。七対子攻撃が冴え、なおかつ、テンパイが早く、最後は他のメンバーを差し切り、見事、初優勝となりました。2位は、Bチームから追い込み、安定の麻雀をされた笹野君。3位は木本君でした。

今回は参加者も多く賑やかな例会となり、あっという間に時間が過ぎました。次回例会は、6月20日(木)、いつもの麻雀マックでの予定となっております。

※紫友会 川村世話人

5月18日(土)・19日(日)、毎年恒例の紫友会遠征ゴルフとして岡山県の東児が丘マリンヒルズ

ゴルフクラブ、後楽ゴルフ倶楽部の二つの名門ゴルフ場でプレーを楽しみました。

初日の18日(土)に第11回紫友会例会を開催いたしました。優勝は、OUT44 IN47 グロス91 H.C.18.9 ネット72.1で見事齊藤君が勝ち取られました。準優勝は荒川君、3位は田原君、ブービー賞は原君、ベストグロ賞はグロス74で田原君、シニアの部優勝も齊藤君、グランドシニアの部優勝は、村上(智)君でした。

次回例会は6月8日(土)です。コースは芸南C.C.となりますので、お間違いのない様よろしくお願ひします。

### ● 会員記念日

#### 🗓️ ご入会記念月おめでとうございます。

(11名)

岡野君 (S59年)	田中君 (H 5年)
前橋君 (H17年)	鈴木君 (H20年)
松田君 (H25年)	新本君 (H25年)
北村君 (H28年)	石山君 (H28年)
田島君 (H30年)	下岡君 (R 5年)
津村君 (R 5年)	

#### 🌸 創業月おめでとうございます。

(8名)

松岡(幹)君 ㈱松岡製作所	
森信君 森信建設㈱	上田君 上田昆布㈱
原君 ㈱やしき	柳原君 ㈱広島精機
田川君 田川司法書士事務所	
土井(隆)君 広島資材㈱	
安部君 税理士法人ACT	

### ● スマイルボックス SAA 村上(健)委員長

#### 👤 松岡(輝)君 (自主申告・トリプル)

先日TSSの「満点ママ」のコーナーで弊社の紹介とともに新商品を取り上げていただき、数名のクラブ会員から目撃談をいただきました。取り上げていただいた新商品は、海苔を特殊な製造方法で「はさみ焼き」した、新感覚のおつまみスナック(※)です。またこれまで社外秘にしてきた「炭火焼き」で海苔を焼き上げる製造ラインも一緒に紹介したところ、好

評な感じでした。売り上げに貢献してくれることを切に祈る毎日です。

(※)皆さんへ新商品紹介がてらお配りしたいところですが、ハンドメイドに近い商材の為、製造が追いついておらず、後日ご紹介させていただきます。ちなみに、この商材の商品化には弊社メインバンクである「広島銀行 舟入支店」の行員さん達が数十種類の試作品試食から、ランキング付けまでお手伝いいただいた、のは秘密の話し…。

### 👤 紫友会 優秀成績の皆さん並びに懇親ゴルフ大会参加者の皆様

5月18日(土)、岡山東児が丘マリンヒルズGCで、今年度第11回目の紫友会、後楽ゴルフ倶楽部で懇親ゴルフが開催されました。

紫友会優勝の齊藤君はシニア優勝も併せてトリプル。準優勝の荒川君、3位の田原君、ブービー賞の原君、ベストグロの田原君、グランドシニア優勝の村上(智)君も出宝をよろしくお願ひいたします。また、翌日の懇親ゴルフ優勝の田原君はダブル。準優勝の本木君、3位の上野(寛)君、ブービー賞の福田君も出宝よろしくお願ひいたします。

### 👤 紫雀会 優秀成績者の皆様

紫雀会5月例会が、5月16日(木)に開催されました。優勝の西原君はダブル。準優勝の笹野君、3位の本木君も出宝をよろしくお願ひします。

現役の皆様が優秀な戦績を納められ、出宝していただけることに感謝申し上げます。

### ● スマンボックス

#### 👤 長谷川(剛)君

先週末の紫友会の岡山ゴルフ遠征において、朝起きられず大遅刻をしてしまいました。世話人であり、その日皆さんをご案内するはずだったにもかかわらずです。前夜は、当日皆さんをアテンドするシミュレーションを何度も完璧にしておりましたので、私のなかではタスク完了になってしまったのだと思います。もしくは、夜間の交流が過ぎての夜ふかしが原因だったかと思います！いずれにしても、皆様、大変申し訳ございませんでした。

## 卓 話



### 広島東ロータリークラブ

青少年奉仕部門

理 事 丸茂 裕樹 (まるも ひろき) 様

青少年奉仕委員会

委 員 長 森藤 雅彦 (もりとう まさひこ) 様

青少年奉仕委員会

副委員長 高木 一之 (たかき かずゆき) 様

2023-2024年度ユースクラブ

会 長 井上 絢葵 (いのうえ あやき) 様



### 「ユースクラブって何?」

広島東ロータリークラブ  
青少年奉仕委員会

委員長 森藤 雅彦 様

### 広島西ロータリークラブ様

広島東RC青少年奉仕について

## ユースクラブって何?

広島東RC青少年奉仕部門



### 【1.ユースクラブとは】

インターアクトやローターアクトとは  
違 う

広島 東独自の青少年クラブ

在籍者数30名以上の

西日本最大規模のクラブである



### 〈1-1. 理念と成り立ち〉

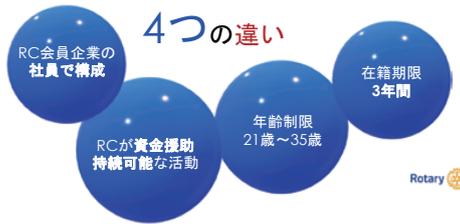
成り立ち 1972年11月29日 23名の会員で設立  
52年を迎え、400名の卒業生を輩出

理念

- ・高い道徳的基準を受諾尊重する
- ・奉仕を通じて指導力を養成する
- ・市民精神を育成する
- ・国際理解と平和とを促進する



### 〈1-2. なぜ?独自のクラブなのか?〉



### 【2.今年度テーマ・方針】

〈ユースクラブのテーマ〉

## ポジティブピース

なぜか?



### 〈2-1. 決定までの流れ〉



### 〈2-1. 決定までの流れ〉

〈ユースクラブのテーマ〉

## ポジティブ ピース



### 〈2-2. 今年度方針〉

例会及び例会外活動への積極的参加

ポジティブピースソング制作

プレゼンカアップのための発表会開催



### 〈2-3. 求める結果〉

機会を学びに変え、  
行動し  
職業奉仕する





ここからは私が活動してきた3年間の活動実績を簡単に紹介させていただきます。

1年目は、年間テーマ「NEXT STAGE」とし、次のステップに挑戦し、時代の変化に対応する力を身につける、を目的に活動いたしました。

大雨やコロナの影響から4回ほど中止になるなど満足いく1年間ではありませんでしたが、広島テレビ放送(株)取締役会長の佐野様による卓話をいただきました。今年で34周年を迎える「世界丸見え! テレビ特捜部」のプロデューサーをされていた際の苦労話や、番組開始前の企画書が15回も練り直しになるなど試行錯誤された当時の貴重なお話を伺いました。

2年目は、年間テーマ「MAKE A MOVE」とし、自ら行動をおこしチャレンジし続けていくことを目的に活動いたしました。

チャレンジということもあり、私自身は国際奉仕委員長を立候補させていただき、委員長としての仕事、新年会、卒業式などの運営のフォローを行いました。全体としてはコロナによる中止もなく例会は行えましたが、パーティーなどもあり会話が来ず、コミュニケーションがうまくとれない例会が多くなりました。

委員長を務めた国際奉仕では【国際理解の推進】にクローズアップして、世界の文化について学びました。世界的に文化の違いからトラブルになることが多くあり、人種差別によって就業の拒否や施設などの利用不可など問題が多く存在しております。お互いの文化の違いを知り、トラブルとならないように企画しました。些細なことから凝った内容まで委員会メンバーで考え、テーブルごとで考える時間を作りながら例会を行いました。

そして最終年度、会長としての年間テーマは「ポジティブピース」といたしました。

先程お話がありました、最初この言葉を聞いた時は、聞いた事のない言葉で、私を含めた理事会のメンバーの頭の中は【?】でいっぱいでした。元々、今年度はG7等もあり平和に大きく向き合う年であると考えていたこともあり、意味を調べたあとは「ポジティブピース」以外、検討する理由がありませんでした(笑)。二年間活動し、ほとんどの人が消極的であり自ら発言をする機会が少ない印象があり、この一年間はユースメンバーが積極的に発言、行動できる一年にしようと考えました。

同年代の様々な職種が集まる事で人間的なスキルアップを図り、各々が会社に持ち帰り業務に活かせる形を理想として活動いたしました。

年間スケジュールとしてはコロナも第五類に移行となったことから制限なく例会を行うことができ、充実した一年間であったと思っております。順に、写真をまじえながらご紹介させていただきます。

まず、最初の例会7月例会では新入生歓迎会を行い、本日ご一緒いただいております丸茂様から卓話をいただきました。7月例会は例会までに年間スケジュール、メンバー調整、会計予算の計画、6月に行った前年度の卒業式の運営など全てを並行して行うことから準備の時間がなく大変だった記憶しかありません。

続いて8月は、今年度のテーマをメンバーに報告し一人一人からユースの活動としての目標を発表していただきました。

9月例会は広島東ロータリークラブ斎藤会長をはじめ、卓話をリレー形式にて行っていただきました。3者3様の卓話をいただき、努力や悔しさ、仕事から関係のある事柄や、人生の壁、部下の褒め方、指導の仕方等今後取り入れていける事など卓話いただきました。

10月は広島東RCの四季の会と合同例会とさせていただきます、不動院にて「能」を観賞しました。メンバーのほとんどが、神楽を鑑賞する機会はありませんでしたが能は初めてで、非常に良い経験となりました。私自身も初めて能を鑑賞させていただき、素人目ながらに能は伝統的な楽器による音楽や演者の方の技術がつまった舞や演技が非常に魅力的であると感じ、日本文化の素晴らしさを改めて知るきっかけとなりました。

11月は広島ロータリーアクトクラブ、広島中央ロータリーアクトクラブとの交流例会とし、体育祭を行いました。同世代である両クラブと交流を図るとともに、ユースクラブとしてのスキルアップとなる様、企画しました。懇親会では仕事の悩みなどを熱く討論するなどコミュニケーションがしっかりとれており、とても有意義な時間となりました。

12月例会はグループディスカッションを行い、積極的に自らの考えを発信する場を設けスキルアップを図りました。例会では互いの意見を尊重すると共に全員が意見を発言しやすい環境が見受けられ、互いに新たな意見やアイデアを出せるような雰囲気となっており、とても有意義な時間となっ

たのではないかと感じました。

1月は新年会を行い、企画・運営をさせていただきました。余興ではクイズとビンゴを掛け合わせ、全てロータリーやユースクラブにまつわる問題とし、更にユースクラブとしての活動に厚みを持たせていく例会となりました。

2月はオタフクソース様ご協力のもと、広島駅にあるオコスタにてソウルフードのお好み焼きを県外出身者にも体験していただく機会となりました。広島東ロータリークラブ奨学生や来賓ではラテン音楽と日本音楽の融合を目指すユニット ワラティエノよりアルバル・カスティージョ様、木原朋子様にご参加いただき、アルバル・カスティージョ様にはメキシコの食文化についてお話いただきました。

3月は広島東ロータリークラブ 廣川副会長にご協力いただき、健康について再認識する例会となりました。後半ではお酒のリスクとガイドラインについてお話いただきました。

4月例会では榎サンフレッチェ広島 代表取締役社長 仙田様より卓話を頂戴しました。サッカービジネスの厳しさや今後の新スタジアムの活用方法について、「平和」を発信する新たな観光名所にしたいと考えられていることをご紹介いただきました。卓話後には、ユースメンバーにてサッカースタジアムの活用案を起案し、発表させていただきました。

発表した企画をもとに5月例会では新スタジアムの現地視察を行い、起案書のブラッシュアップを行いました。その後、新スタジアムでの初ナイターを観戦させていただきました。試合は惜しくも敗戦となりましたが、ナイトフェスと題し、ハーフタイムでは音楽や光を用いた演出などサッカー以外の魅力も感じることができ、私どもの起案書も更にしっかりしたものを作り上げなければいけないと再認識しました。

例会以外の活動では広島東ロータリークラブ様の例会に参加させていただき、運営のお手伝いをさせていただきました。また、広島ローターアクトクラブ主催の千羽鶴例会では被爆体験者の小倉けいこ様の講和を聴講しました。原爆の日の事、G7の裏話などたくさんのお話とともに、平和とは何かを考え、原爆の悲惨さを再認識する時間となりました。

この1年間、会長という立場にて1から運営を

行うことの大変さ、ユースメンバー1人1人に指示を出すことの難しさを改めて感じました。自らが主導して発信すること、積極的に発言しなければ何も生まれない事、ユースクラブでは上に立つ立場としての振る舞いや、一人ではなく皆で目標達成していく事を学びました。また、ユースクラブに参加しなければこのような素晴らしい場でお話させていただくこともありませんでしたし、業務ではなかなかお会いすることはない広島東ロータリークラブの方々とも交流させていただく機会はありませんでした。

運営などが滞りなく行えたのも、ここにおられる丸茂さん、森藤さん、高木さんからの大変なお力添えのおかげです。この場をお借りして心から感謝申し上げます。

私は来月の例会を最後に卒業させていただきますが、この経験はこれからも生きてくることは間違いありません。日々、精進していきたいと思っております。

ご清聴誠にありがとうございました。

## ～私の趣味～



大谷 博昭

自転車、カヌー、音楽など多趣味な私ですが、音楽の趣味は小学校の頃。弾き始めたギターがスタートです。写真には載せきれませんが、ギター好きにはたまらない逸品のコレクションが自宅にも事務所にもあります。

### ● 卓話予告

日時	テーマ
6/6(木)	「広島に来て1年、私が思う事」 ㈱広島ホームテレビ コンテンツ本部 メディア情報局 アナウンスグループ アナウンサー 野村 舞 様



広島西RC

検索



例会日・木曜日 12:30~13:30

例会場・ANAクラウンプラザホテル広島

会長 諏訪 昭浩

幹事 吉田 大蔵

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78

リーガロイヤルホテル広島13F

TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870

E-mail: hwrc@godorc.gr.jp

作成・会報雑誌・広報委員会